

質問 ノート型資格確認端末で画面を閉じたときに、顔認証付きカードリーダーが使用
なくなりました。

回答 ノート型資格確認端末を閉じて運用する場合の画面表示対策方法

★Windows10の「カバーを閉じたときの動作」の動作設定を「何もしない」に設定に
することで対応可能ですが、一部のノート型資格確認端末では、画面を開くこと
により、画面構成がリセットされ、顔認証付きカードリーダーの出力画面がノート型
資格確認端末本体の画面に表示されてしまうPCがあることが確認されております。

・「何もしない」の設定方法

『スタートボタン 左クリック』 → 『Windows システムツール』 → 『コント
ロール パネル』 → 『ハードウェアとサウンド』 → 『電源オプション』
→ 『カバーを閉じた時の選択』（図1） → 『何もしない』（図2）



図1



図2

そのような場合は、下記の手順により画面構成がリセットされることを回避する
ことが可能です。

①対策方法 案1

外部HDMIモニタを接続

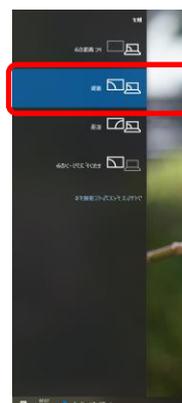
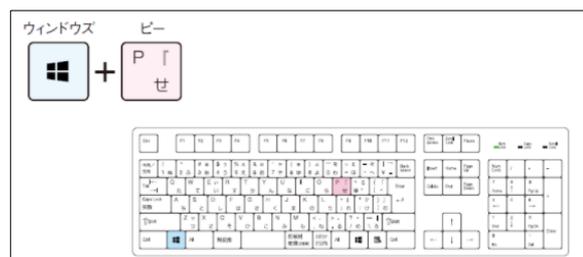


②対策方法 案2

以下構成とします。



- 1) 顔認証付きカードリーダーアプリケーションを終了し、ノート型資格確認端末から顔認証付きカードリーダーのUSBケーブルを抜いてください。
- 2) 上記★印に記載の通り、「何もしない」設定を行う。
- 3) HDMI EDIDエミュレーターをノート型資格確認端末のHDMI端子に接続する。
- 4) Windowsキー + P (画面設定を開き) 画面を複製設定にする。



- 5) 顔認証付きカードリーダーのUSBケーブルをPCに接続し、アプリケーションを起動する。
- 6) [スタート] → [設定] → [システム] → [ディスプレイ] の順に選択します。
- 7) 顔認証付きカードリーダーの画面設定がおかしくなる場合があります。その場合は、ディスプレイ設定画面を開き、モニタ 3 を選択した上で（青表示）
 - ・ 拡張表示
 - ・ 解像度 480 x 800
 - ・ 向き 縦（反対向き） に設定してください。

